

嶺っ子便り 1月



令和6年1月30日
那覇市立石嶺小学校
校長 大村 朝彦

2学期後半のスタート

新しい年、2024年(令和6年)辰年を迎えました。あけましておめでとうございます。今年もよろしくお願ひいたします。「今年こそは」と、新たな気持ちで新年を迎えた子ども達、嶺っ子の表情にも希望とやる気に満ちあふれています。2学期後半開始の朝会では、嶺っ子一人一人が楽しくそして安心して通うことができる学校、そして、学校の役割について、みんなで考えてみました。

- 友達と仲良く、過ごすことができる
(たまにはけんかもあるけど、仲直りできる)
- がんばりを友達や先生に認めてもらった
- 緊張したけど、しっかり発表できた
- 分からなかったことが、分かるようになった
- できなかった事が、できるようになった



学校 学び、経験する → 社会

登校 ：8時前登校 遅刻をしない	⇒	出社 ：遅刻をしない
朝の会 ：今日の予定・健康観察	⇒	始業 ：仕事の確認・健康/安全確認
授業 ：社会に出るために必要な知識 給食 ：自分の役割を考え、協力して働く 清掃 ：自分の役割を考え、協力して働く	⇒	仕事 ◎仕事に必要な知識を身に付ける ◎自分で考え、仲間と協力して働く
帰りの会 ◎学校生活の振り返り・明日の確認 ◎身の回りの整理	⇒	終業 ◎仕事の報告・明日の確認 ◎身の回りの整理
あいさつ 言葉づかい ◎あいさつで、心が通い合う ◎ふわふわ言葉・丁寧な言葉 (場に応じた言葉づかい)	⇒	あいさつ 言葉づかい ◎あいさつは仕事の基本 ◎仕事の仲間や、周りの人との関係に 大きな影響
きまり ◎学校の決まりルールを守って過ごす ※一人一人が安全に、そして安心して学校生活がおくれるように	⇒	きまり ◎法律やルールを守って過ごしている ※法律・ルール違反は厳しく罰せられる

学校教育目標

- 知** 自ら考え、表現する子
- 徳** 心豊かで思いやりのある子
- 体** 健康でたくましい子

**友達や周りの人との関わりを大切にしながら
日々の学校生活をがんばっていきましょう！**

6年生から5年生への委員会活動引継ぎ

「委員会活動」とは、嶺っ子一人一人が、楽しく、安全にそして気持ち良く 学校生活がおくれるように、高学年の児童が中心となって計画をたて、役割を分担して行っていく活動のことです。石嶺小学校には全部で11の委員会があります。1月の委員会引継ぎ式で、6年生から5年生に引き継がれました。6年生の皆さん、長い間、石嶺小学校のために委員会活動がんばって続けてもらいありがとうございました。継続するというのは根気のいることで、粘り強さと責任感がようになってきます。6年生は後輩の模範となる素晴らしい活動を継続してくれました。今は5年生が中心となって、石嶺小学校のために、がんばってくれています。頼りにしています。1年生～4年生の皆さんは、6年生や5年生が、学校のために働いている場面をよく見かけるとと思います。自分が高学年になったとき、同じようにがんばって活動できるよう、日頃からよく見て学んでもらえたらなと、思います。6年生の皆さん、ありがとうございました。5年生の皆さん、これから、宜しくお願いします。



赤い羽根共同募金



募金されたお金はその地域で基本、使われるそうです。使い道としてはほとんどがお年寄りや障害を持った方々が、健康にそして生き生きと生活がおくれるようにつかわれているそうです。それ以外にも、・様々なボランティア活動をしている皆さんの活動費として・災害や防災に関する支援活動をしている団体に・学校などの教育現場に・自治会や地域のための活動費として、大切につかわれているそうです。
私たちの募金が私たちの住んでいる地域を住みよい地域にし、近くで困っている人達の助けになっていると考えたと、誇らしい気持ちになれるのではないかと思います。自分の幸せはもろろんのこと、他の人の幸せも願って子ども達の募金活動を支えてくださり、感謝申し上げます。ご協力ありがとうございました。